

進捗報告書（実行団体）

Version 1.2

日付： 2021年08月04日

事業名:	美容×医療福祉「アピアランスサポーター」
資金分配団体:	一般財団法人リープ共創基金
実行団体名:	特定非営利活動法人全国福祉理美容師養成協会
実施時期:	2021年2月～2022年2月
事業対象地域:	愛知県、東京都
事業対象者:	仕事が減った理美容師及びネイリストやエステシャンなどの美容関連職種の人材、またデパートなどに勤務している美容部員などの美容関連職種に従事していた若者

I. 事業概要

事業概要
理美容免許有資格者は①③④の受講が可能、それ以外の者（ネイリストやエステシャン、美容部員など）は②のみ受講可能 ①訪問理美容師コース（3ヶ月） 基礎の美容技術のテストを行い、個別の訓練計画を作成、スタイリスト歴の浅い者でも、高齢者の施術に特化したカット（ショートやバリカン、寝たきりカット）等の技術研修で短期の技術習得を目指す、また、認知症対応や介護の基礎知識研修を実施。介護施設や在宅でトレーナーとともに訪問理美容実習を行う。 ②アピアランスサポーター2級コース（3ヶ月） 髪（医療用ウィッグ）・肌（カバーメイクや治療中に使用できるシールタイプまつげエクステ施術）・爪（ネイルケアやシールタイプネイル施術）に現れる副作用に対する美容ケアの技術と知識を全般的に学ぶ。

II. 進捗報告の概要

総括
全体として、当初想定していたよりも応募者が5倍ほど多く、高いニーズがあることがわかった。特に、東京からの応募者数が多く見られ得る。美容師の有資格者は少なく、無資格の方の応募が多いが、研修等を受講して技術は向上していている。また、もともと得意だったSNS等を活かして宣伝等も実施し、介護者や患者からの問い合わせも増えている。

III. 活動実績

アウトプット（今回の事業実施で達成される状態）	進捗状況
①収入が減った美容関連領域の若者従事者が福祉理美容の現場でインターンをすることで、要介護者やがん患者等の課題解決にも寄与する ②報酬を支給する ③事業参加者が美容領域の技術力を向上させ、また、福祉理美容の知識やカウンセリング能力を取得する ④事業参加者が美容+医療福祉の領域で新しい働き方で仕事を得る、または収入が増える、起業する。	・合計9人の若者を育成中、欠席は少なく定期的な受講が続いている ・9月から4人程度追加採用のため、求人広告中 ・9人はアピアランスセンターで勤務し、がん患者さんへのカツラ試着・ネイル施術や相談業務等に関わっている ・SNSの研修も行き、アピアランスセンターや医療用カツラのSNS（instagram,youtube,facebook）の発信やチラシ作成などを実施。少しずつ問い合わせも増加している。

活動	進捗状況	概要
福祉理美容の研修の実施	ほぼ計画通り	・スタートが2ヶ月ほど遅れたものの、ほぼ予定通り。 ・ネイル/医療用カツラの手入れ/ウィッグのヘアセットを先生に教えてもらい、技術が向上。 ・今後は、技術を活かして他の店舗への紹介や独立支援を実施予定。

IV. 事業実施後（1年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

自由記述	
<p>・当初想定していたよりも美容師の有資格者が来ず、②のコースへの参加希望・問い合わせが多い。①で想定していた美容師はコロナ禍においても、あまり雇用が減っていなかった可能性がある。また、②のコースには、ネイル等を少し学んだことのあるものの技術や経験が足りず働くことが難しい方の学びなおしニーズがある。</p> <p>・応募者に、医療的ケアが必要な程度のメンタル上の問題や不安定さを抱えた人も多い。夫の給与が減ったり、子育てとの両立が難しいような人も多い。コロナ禍でシングルマザーになった方や外国籍の方、発達障害傾向の方、ネイル溶剤へのアレルギーの方など、別の課題を抱えている人も多い。福祉の窓口に行くほどではなく、ボーダーラインにいる人が多く見られる。</p> <p>・研修生同士のチームビルディングに時間をかけており、互いにサポートしあうなど横のつながりづくりは有効に機能している。</p> <p>・本事業での経験を活かし、有資格者向けだけではなく方々へ向けた研修センター的な機能を自主事業でも持っていきたいと考えている。身体障害者やがん患者の雇用なども検討を始めている。</p> <p>・応募者の通勤時間が結構長いこともあり（地価の安い首都圏エリアから都心への通勤）、在宅でも仕事できるような事業開発ができないかも検討している。</p>	

V. インプット

		2020年度	2021年度	合計	執行金額	執行率
事業費	直接事業費	¥2,245,600	¥12,079,460	¥14,325,060	¥4,007,952	28%
	管理的経費	¥144,000	¥900,000	¥1,044,000	¥0	0%
合計		¥2,389,600	¥12,979,460	¥15,369,060	¥4,007,952	26%
補足説明						

VI. 事業上の課題

事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応
<p>・コロナの影響もあって、老人ホームや介護施設等でのサービス実施が行いにくい状況になっている。また、スタッフや研修講師の、東京一地方間の移動が思ったようにできない状況がある。講習をオンライン等に切り替えてはいるものの、技術向上のために対面での講習が必要であり、講師の現地調達などを行っている。</p>

VII. その他

自由記述

VIII. 広報実績

広報内容	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	無	
広報制作物等	有	・求人チラシ（1000部）・講習用動画作成
報告書等	無	

IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	はい	
2. 内部通報制度は整備されていますか。	はい	